

学びは現場で起きている。

第1号・令和8年 4月22日

【「コンセンサスゲーム」を実施しました(1・2学年)】



「コンセンサスゲーム」とは、特定の課題に対してグループで話し合い、全員の合意（コンセンサス）形成を目指すゲームです。新クラスの仲間作りの一環として行いました。

1年生は「砂漠で遭難したメンバーが、不時着した飛行機から取り出した12のアイテム（水や地図など）の重要度を考え、順番に並べよう」という課題に対して話し合いました。

2年生は「これからの社会を生き抜くために必要な16のこと（資格やメンタルの強さ、人脈など）から、何が大切か重要度を考えよう」という課題について話し合いました。

いずれもまず個人で考え、その後人の意見を聞く・自分の意見を伝える、という活動を行います。最後に妥当な結論を導く（合意を形成する）という、コミュニケーション力を磨くゲームでした。



どのクラスも活発に話し合い、自分たちで論点を整理して「それが必要な理由・いらぬ理由」まできちんと議論がおよんでいました。隣の人の意外な一面も見え、実りある時間になったようです。